

英語IC

必修

開講年次：1年次前期

科目区分：演習

単 位：1単位

講義時間：30時間

■**科目のねらい**：英語による口頭でのコミュニケーション能力の基礎習得を目標とする。伝えたいことを正確に英語で表現する力を身に付けるとともに、英語で自分の意見を発信する能力を養う。CD等の教材を使用し、リスニング力の向上に努めながら、日常の英会話で必要な表現力についても学ぶ。

■**到達目標**：①ある程度まとまった内容を口頭で表現できる。
②英語でのプレゼンテーション能力の基礎力を身に付ける。

■**担当教員**：

山田 パトリシア バマイ モクター

■**授業計画・内容**：

- 第1回 Orientation
- 第2回 Learn the basics of presentation (Part I)
- 第3回 Unit 1 Health (health habits, smoking, nutrition)
- 第4回 Unit 1 Health (health and safety, life and death)
- 第5回 Unit 2 Animals (animal rights, endangered species)
- 第6回 Unit 3 Fashion (fashion excess, image and the language of fashion)
- 第7回 Unit 3 Fashion (eating disorders)
- 第8回 Unit 4 Family (raising children, discipline, extended families)
- 第9回 Unit 4 Family (family relationships, divorce)
- 第10回 Unit 5 Culture (cultural misunderstandings, experiencing a new culture)
- 第11回 Unit 5 Culture (preserving traditional culture)
- 第12回 Learn the basics of presentation (Part II)
- 第13回 Preparation for the group presentation
- 第14回 Preparation for the group presentation
- 第15回 Final Exam (group presentation)

*スケジュールは事情により変更の可能性もある。

■**教科書**：TOPIC TALK ISSUES (Second Edition) EFL Press

■**参考文献**：授業中に担当教員が指示する。

■**成績評価基準と方法**：

評価方法	到達目標		評価基準	評価割合 (%)
	到達目標①	到達目標②		
定期試験	◎	◎	トピックの理解力、発表能力、思考の流暢さ、文法、発音などを総合的に判断する	50
授業態度	◎	○	積極的な姿勢	30
発表	◎	○	自らの考えや意見を発表することを重視する	
課題・作品	○	○		10
出席			2/3以上の出席(出席が2/3に満たない場合、定期試験の受験資格を失い、単位を修得することができません)	10
その他			遅刻3回で欠席1回とみなす	

◎：特に重視する ○：重視する 空欄：評価に加えず

■**関連科目**：英語に関する全ての科目

■**その他 (学生へのメッセージ・履修上の留意点)**：この授業は英語のネイティブ・スピーカーの教員により、すべて英語で行なわれる。辞書を必ず持参すること。また授業中の積極的な発言が評価の対象になることに留意すること。